

会 報



気持ちを一つに！心機一転！

P 2 役員挨拶

P 7 学術研修会報告

P 9 鍼灸治療とコーチング

P 11 新入会会員・免許保有証

P 14 青年企画・インスタグラム

／ P 6 定時会員総会

／ P 8 災害研修・インフォメーション

／ P 10 理事会報告

／ P 13 保険委員会より

／ P 15 編集後記・表紙写真説明

表紙写真 「彩色千輪菊」 熊野花火大会

国民の健康、未病治に貢献する鍼灸医療

会長 岡田 賢



令和3年度定時会員総会におきまして理事に選任されその後の理事会で理事の皆様のご推挙により会長（代表理事）に就任することとなりました。長い歴史と伝統をもつ（一社）三重県鍼灸師会の会長職を務めさせていただくことは私にとって大変光栄なことであると同時に、責任の重さを痛感し身の引き締まる思いですが、会員諸兄をはじめ役員一同、事務所職員のご支援、ご協力のもと責務を全うするべく全力を傾注する覚悟ですので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

まずは、新型コロナウィルスワクチン接種に関する事から書きます。ご存じのように東京都・石川県・兵庫県・愛知県などで、鍼灸師のワクチン優先接種が行われることになりました。そのニュースを耳にし、早速理事会で「三重県在住鍼灸師（本会会員以外の鍼灸師も対象）の優先接種要望書」をマ師会と連名で国会・県会議員事務所、県庁（三重県感染対策課）及び県下の29市町役所に送信する件を決議し実行に移しました。各議員事務所に陳情に赴き、また、副会長とともに県庁感染対策課を訪問し要望を伝え、市役所ワクチン接種対策班を訪れ開業鍼灸師の早期ワクチン接種の必要性を訴えましたが、県及び各市町の指針を覆すことはできず優先接種を実現することはできませんでした。私の力不足で申し訳なく思っております。各所への陳情及び要望書

提出の遅れが原因ですが、行動したことで勉強になったこともあります、その経験は今後に生かしていきたいと思います。

さて、会長に就任し頭に思い描いたことをあげます。それは、他の医療関連団体との連携です。実はこういうことがありました。中学生の患者さんが膝を痛め来院されました。来院前日、歯科医院で「膝が痛いので、明日鍼灸院に行く」と言ったところ、歯科医に「鍼は膝関節の中に深く刺すのでバイ菌が入って腫れるといけないからやめたほうがいい」とて言われたと…。いつの時代の話！？と思ったのと同時に、これが実際の鍼灸施術認知度と思い知りました。鍼灸師がどういう施術を行っているか一般の人は理解してくれていると考えているのは鍼灸師だけです。まずそういう私たち鍼灸師の意識改革が必要です。「鍼灸院では、こういう施術をしています。こういう考え方でこの経穴に鍼を打ち、灸をします。」ということを各方面に発信しなければ、今後の業界発展は望めない気がしてなりません。前述した、医療関連団体との連携以前に、鍼灸施術の正しい啓蒙活動を行うことで新たな連携が生まれ、信頼に発展し、患者層の増加、延いては職域拡大に繋がり国民の未病治に大いに貢献できます。国民の健康に対する貢献こそ我々の最終目標です。

鍼灸を通しての大きな夢はまだまだあります。それについて述べるのは、またの機会を待つことにいたします。

最後に、会員諸兄のご協力を再度お願い申し上げ私の会長就任の挨拶とさせていただきます。

2021年度 日本鍼灸師会 定時代議員総会

6月13日(日) 帝京大学 池袋キャンパス

令和3年（2021年）度定時代議員総会は、昨年同様に新型コロナウィルス感染防止の観点から、会場出席、委任状、書面による議決権行使のいずれかで執り行われ、三重県は書面による議決権の行使を選択しました。通常の報告事項、決議事項に加え今年度は役員改選が行われ、日本鍼灸師会の新しい会長には要信義先生（福岡県）が就任されました。また、本会からは仲野弥和先生が引き続き監事に就任されました。

昨年から続くコロナ禍において今まで以上に鍼灸師の位置付けについて考えることが増えました。何時も未曾有の事態は起こらないことを願いますが、今後も日本鍼灸師会には鍼灸師のため国や関係団体と交渉協議を密に行っていただき各師会へ反映されることを期待しています。我々はその情報を最大限に生かすための準備を常に怠らないよう気を引き締めて会員と県民のために会務を遂行していきたいと思います。

（報告：代議員 新谷有紀）

※今年度より、日本鍼灸師会委員会委員として、本会の奥田一道理事（研修・学術委員会委員）と、瀧本一理事（広報普及・IT委員会委員）が選任されました。

委員会より～就任あいさつ～



上を向いていきましょう

副会長／法人管理委員長 新谷有紀

引き続き副会長を務めさせていただきます。今回の改選では長きにわたり本会を牽引してこられた先生方が退任されました。また、新しい役員が加わり岡田新会長の下、各委員会ではリモートでの引継ぎが行われ新体制による事業が動き出しています。役員はやるべきことを進んで行い経験者は意見しながらサポートをする。ぶつかり共感し協力し合うという今まで感じることがなかった良い流れができていくようで体力はいりますが嬉しく思います。私も新しい業務が加わったことで気付くこともあり皆と同じように新鮮な気持ちで取り組んでいます。

今年度の事業は昨年同様オンラインでの研修会や理事会等が始まっていますが、普及活動は既にイベントの中止が決定されたものもあり引き続き活動が制限されることになりそうです。先が見えず計画が思うように進まない不安もありますが、私たちは潔々と事業を遂行することが会員のためになり、そして県民への公益活動に繋がると念頭に置き務めてまいります。今後は本会運営に関する大切な判断を新しい理事会で行っていくことについて責任の重さを十分に自覚しながらたくさんの方々のご意見ご指導をいただきながら歩んでまいります。

会員皆さんのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。



それぞれの持つ個性で奏でるハーモニーに期待して

副会長／保険委員長 楠原 秀一

この度の役員改選で岡田新会長の下、副会長を務めさせていただくこととなりました。理事就任後、保険、広報・普及、組織と各委員会の会務を経験させていただき、今年度より保険委員長として会員の皆様・保険者と情報の共有・連絡を行なっていくことになります。前任の天野先生のようにはいきませんが理事・会員、事務員さんの協力を受けながら取り組んでいきます。

会務を通して外部と情報交換・活動をしていると、治療院では当たり前のこと、理解・興味がある、鍼灸に期待をもって来院される患者以外には、まだまだ考え方、見え方の違いのあることを再認識しました。新たな役員も加わり、様々なデバイスを使って連携し、スピードが上がっています。まだ一ヶ月で引き継ぎを行っているなか、それが得意なことを活かして、手分けして行なう。得意な事、やりたい事は一つではないので、合理的、細分化も大切ですが、各委員会の間がなく、共感し融合した動きをしているように感じています。

岡田新会長を中心に会員同士も祭りの輪のように丸く集まって、隣・向かい側、会員相互に行動やあり方を見て、気付き、成長して社会に貢献していく鍼灸師会にしていきたいと思っておりますので、会員の皆さまのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



オンライン研修も活かして有益な情報取集

学術委員長 奥田一道

引き続き学術委員長を拝命いたしました。2年間、宜しくお願いいたします。

昨年から続くコロナ禍と、それに伴うリモートワーク環境の変化により、研修会の運営スタイルも大きく変わりました。ご存知のことかと思いますが、本会では今年度も引き続きオンラインにて学術研修を企画しております。他府県の鍼灸師会の研修会も同様ですし、他業種の勉強会もほぼすべてと言って良いくらい、オンライン

研修が主体となってきています。おそらく、たとえコロナが収束したとしても利便性の高いオンライン研修会という「手法」はある一定数は残っていくと考えられますし、オンラインにて「発信するスキル」と「受講するスキル」は、今後ますます必須となるのではないでしょうか。

従来の対面での研修と比較したときに一長一短はありますが、オンライン研修はあくまでも研修会運営上の一手法であり、その場から自分に有益と思える情報を学び取るということに変わりはありません。

PCの操作が苦手という方も、逆にこの状況をチャレンジのチャンスと捉え、ぜひ各種の研修会に参加されてみてはいかがでしょうか。

会員の知恵、知識を活かして事業を進める

広報委員長　瀧本一

3期目の理事を務めさせていただきます。鍼灸師会という組織の中で仕事をさせて頂く中で、社会と鍼灸の繋がりや、全国の鍼灸師や組織との繋がりが垣間見られ、また自分がその中で活動しているという実感と相まって非常に貴重な経験をさせて頂いていると感じています。

広報委員会としましては、会員への情報発信強化、県民のみなさまからの鍼灸への理解を深める、接点を増やす事を目標に事業を進めていきます。私たち理事も情報収取や分析に日々取り組んでいますが、会員皆様の知識・知恵をお借りしながら事業を進めていければと感じています。皆様の積極的な関りをお待ちしていますのでよろしくお願ひいたします。

会員増加こそが組織力の強化

組織委員長/共済委員長　加藤　はる美

組織・共済を担当する事になりました。前任の楠原先生にご指導を賜りながら、会員の先生方のお役に立つことができますよう一生懸命努力したいと思います。

共済では、引き続き賠償保険や医療廃棄物のご案内等させていただきます。先生方が、安心して日常のお仕事が出来る様なご提案ができればと考えています。

どの組織でも同じですが、会員増加こそが組織力の強化に繋がります。私は、鍼灸師会の仕事をお手伝いする事で、多くの先生からご指導いただき、また刺激を受け、感謝しております。三重県鍼灸師会に加入したくなる様な、また、加入された先生がよかったですと思える会になる様務めさせていただきますので、何卒よろしくお願ひします。

イベント参加で会員同士の絆の強化

普及委員長/青年委員長　奥山敬太

この度普及・青年委員として役に就かせて頂きました。普及委員会として、行う行事は皆さんの協力のもと成り立っています。さまざまなイベント等への参加を今後多く依頼することになると思いますが、皆さんが楽しんで参加でき、参加して良かったなと思えるようなイベントや企画を行いたいと考えています。更に会員同士のコミュニケーションの場となれば嬉しいです。青年委員会でも新たな試みなどを実行していきたいと思いますので是非とも、企画イベントなどご参加よろしくお願いします。

私事ですが、いろいろな団体の青年部などにも参加しており、その会の行事に参加すると参加メンバーとの絆が出来ます。何かのご縁で三重県鍼灸師会に入会していると思うので、会員同士の絆を深めませんか？



享受から提供へ

学術副委員長/組織副委員長 松山 真理子

今年度より2年間、組織副委員長と学術副委員長を担当させていただくことになりました。

今まででは、理事の先生方にすっかりお世話になり、享受するだけの立場でしたが、今年からは逆の提供する立場になり、身も心も引き締まる思いであります。

少しずつですが理事の活動に携わらせていただくと、こんなこともやっていただいたのかと驚く毎日です。

これからは会の皆様のため、社会への鍼灸施術の認知向上のため、三重県鍼灸師会の活動を微力ながらも支えていきたいと思っております。まだまだ、初めてでわからないことばかりですので、先生方にいろいろとお聞きしながらやっていこうと思っております。ご協力よろしくお願ひいたします。



鍼灸師会の収益、会員の有益、社会への貢献

普及副委員長/青年副委員長 堀田 三華子

今年度より普及副委員長と青年副委員長を担当する事になりました。

私はまだまだ受け身の立場だと思い三重県鍼灸師会の先生方、特に理事の先生方には甘えてお世話になりつきりでした。6月の一ヶ月間だけでも理事の先生方が毎日こんなにも会員のために動いておられた事を知り驚くばかりです。

三重県鍼灸師会の理事会も会社運営と似ているのだなという事が理事会に入り理事の先生方を中心見て感じました。三重県鍼灸師会の収益、会員の有益、社会への貢献、全てを同時にていくのは難しいでしょうが皆様のご協力とご指導を受けながらゼロから吸収して学んでいきたいと思いますので何卒よろしくお願ひいたします。



監事の大役にプレッシャーを感じつつ…

監事 岩本 美香

今年度より監事を担当させて頂く事になりました。

今年で鍼灸師となり、気づかぬうちに10年たっていました。そんな節目の年に、お声がけ頂き、監事という役を推薦して頂きました。今回初めて役を頂き、尚且つ1人監事という大役を仰せつかり強くプレッシャーを感じております。監事の役割の中で、分からぬことがまだまだ多いですが、皆様のご協力、ご指導を頂きながら、三重県鍼灸師会の今後の発展のために微力かとは思いますが、誠心誠意努めて参りたいと思います。

運営に係る皆様・会員の皆様、2年間よろしくお願ひいたします。

一般社団法人 三重県鍼灸師会は創立60周年を迎えました

本会は今年、創立60周年を迎えました。通常なら記念式典および来賓をお招きしての祝賀会を開催するところではありますが、コロナ禍の折、開催の延期を余儀なくされました。

周年記念事業につきましては感染状況をみながら理事会で継続的に協議し、日程等が決定され次第お知らせいたしますのでよろしくご理解の程お願ひいたします。

創立60周年～ハイブリット方式での総会開催～

令和3年(2021年)度定時会員総会は、昨年同様に新型コロナウイルス感染防止の観点から参加者は最小限とし、議決権行使書を提出していただく方法での開催となりました。今回は感染対策を行った会館での総会と、ZOOMによる視聴オンライン参加環境を整えたハイブリット方式で実施しました。出席者は62名(後藤雅司議長[津支部]、矢谷淑絵副議長[津支部]、理事8名、議決権行使書46名/未提出者36名)で、会場への出席者は16名でした。物故者への黙祷、会長挨拶、正副議長挨拶に続き、岡田総務担当理事が新入会者4名を報告しました。事前提出の



議長、副議長の後藤・矢谷会員

「質問・意見・要望書」で、ホームページのリンク確認の要望があり、後日リンクの修正作業を行いました。資料の修正報告の後、報告事項(令和2年度事業報告、令和3年度事業計画、令和3年度収支予算の件)を説明し、



退任の一見会長、天野保険委員長

決議事項に移りました。第1号議案から第3号議案については、財務を担当の新谷が説明を行いました。第1号議案令和2年度貸借対照表承認の件は全員一致で可決、第2号議案令和2年度正味財産増減計算書承認の件は賛成多数(賛成60名、反対1名/議長は裁決には加わらない)で可決されました。第3号議案公益目的支出計画期間変更の件では期間の完了を令和7年3月31日に延長することを説明し、賛成多数(賛成60名、反対1名)で可決されました。第4号議案任期満了による役員改選の件は宮脇太朗選挙管理委員長が理事・監事とも候補者数が定数内のため選挙は執り行わない旨を説明し、役員候補者は全会一致で信任され、理事・監事は就任を承諾しました。最後に本総会をもって退任となる、一見隆彦会長と天野治保険委員長から挨拶があり閉会となりました。

総会は一年で身の一番引き締まるときです。間違いなく正確に報告と説明ができ無事終えることができるか何度も経験しても緊張します。今年三重県鍼灸師会は創立60周年を迎えます。総会後の意見交換会と合わせて記念事業を開催する予定でしたが、意見交換会は残念ながら今年も中止となりました。周年記念事業につきましては感染状況をみながら理事会で協議をしていきますので開催日時等決定され次第お知らせいたします。

一日も早くコロナ禍が収束し会員が集まり顔を見ながら話せることが心から願っています。

(報告: 法人管理担当 新谷有紀)

新役員一覧 「2年間よろしくお願ひいたします！」



代表理事	会長	岡田 賢	
業務執行理事	副会長	新谷 有紀	法人管理委員長
業務執行理事	副会長	楠原 秀一	保険委員長
業務執行理事		奥田 一道	学術委員長
業務執行理事		瀧本 一	広報委員長
理事		奥山 敬太	普及委員長 青年委員長
理事		加藤 はる美	組織委員長 共済委員長
理事		松山 真理子	学術副委員長 組織副委員長
理事		堀田 三華子	普及副委員長 青年副委員長
監事		岩本 美香	

第1回、2回学術研修会 「TCMA 弁証トレーニング」 令和3年5月9日(日)、7月18日(日)

講 師:おおもり東口はりきゅう治療室 TCMA 研修センター長 鎌田 剛 先生

今年度の学術研修会は、「中医学」を基本テーマとし、全4回のシリーズにて企画しております。

講師の鎌田剛先生は天津中医薬大学に留学された後、帰国後は岐阜大学や国内の鍼灸専門学校にて後進の指導にあたられ、現在は「中医臨床」にて連載、また東洋療法学校協会の教科書の改訂もご担当されています。

研修会は現時点では第1回（5月9日）と第2回（7月18日）が終了しており、現在は弁証方法と処方学の基本的な視点に立ち返りながら、参加された先生方からいただいた症例をもとに実践的なトレーニングをおこなっているところです。

各回の様子はHPに参加された先生からの直接の声をまとめて記事とさせていただいているので、そちらをご確認いただきたいと思います。

何となく中医学に対して苦手意識のある方や、どう使えば良いか分からない、という方もいらっしゃるかと思いますが、「治療における引き出しを1つ増やす」くらいの気軽な気持ちで参加してみてもらっても良いのではないかでしょうか（現に講師の鎌田先生もそういうスタンスで、絶対に中医学しか認めない、という感覚ではありませんので…）。

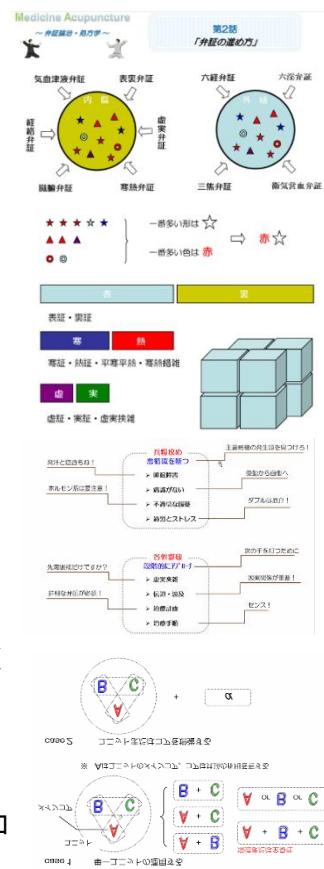
今後も引き続き以下の日程で、先生方からいただいた症例検討をおこなっていく予定です。

・第3回 「症例検討②」 令和3年11月21日（日）13:00～16:00

・第4回 「症例検討③」 令和4年1月30日（日）13:00～16:00

途中の回からの参加でも全く問題ありません、興味のある方はこの機会にぜひ参加をご検討ください。

（報告：学術委員長 奥田一道）



第70回(公社)全日本鍼灸学会・福岡大会 令和3年6月4日(金)～6日(日) オンライン オンライン開催の恩恵を感じた学術大会

全日本鍼灸学会の学術大会は、この社会情勢の中で、初のオンライン開催となり、私のように様々な事情で、遠方の学会に参加できない人にはありがたい開催となりました

今回の学術大会のテーマは『健康・医療のブレークスルーと鍼灸～体と心をとらえる五感の医術～』。コロナ禍の社会状況の中、急激に変わる環境下でストレスを抱える人が多く、私を含め心理学を学んでいない鍼灸師には、どう対処すればよいのか、悩んでいた人も多いと思いますが、東洋医学は心身一如、少し心が疲れた患者さんにも対応できる医療であることを改めて学び、いつもの施術に自信がつきました。実技供覧では、5人の先生方が、それぞれ別の疾患を取り上げてはいますが、先生方によって、治療への考え方や施術方法の違いがあり、とても興味深かったです。それぞれの先生の講義や技術の中に吸収したいポイントがそれぞれあり、普段の施術にも大いに活用できる内容でした。普段の勉強会や講習では、現代医療から古典など、いろんな治療を並べて比べることはできませんので、学術大会だからこそできる内容でした。

普段のような対面式の学術大会では、同時に開催される講演会とセミナー等を両方聞くことはできませんが、オンラインのおかげで両方聞くことが可能でした。当日聞けなかった部分も、アーカイブ配信で、家で隙間時間に聞くことができて、普段よりもじっくりと勉強できたのではないかでしょうか？質問も、チャットですぐに簡単にできて問題はなかったです。しかし、対面式の学術大会のように、一緒に受講した周りの先生方と内容について話し合ったり、知見を深めたりできないのは残念でした。

これからの学術大会は、この社会情勢が落ち着いても、対面・オンラインの並行開催をしていただき、誰でもが参加できる学術大会にしていただきたいです。

（報告：学術副委員長 松山真理子）

災害支援は「顔見知り」から

伊勢市で開催された「災害ボランティアセンター連絡会」「現地協働プラットホーム会議模擬訓練」に、三重県鍼灸師会伊勢・鳥羽支部の代表として参加をしてきました。伊勢市災害ボランティアセンター連絡会関係団体（市内ボランティア連絡協議会、市内防災ボランティア・NPO団体、伊勢市女性団体連絡協議会、いせ市民活動センター、災害協力企業・団体）が参加し、午前は連絡会で他団体の取り組み報告などを聞かせて頂き、午後はプラットホーム会議模擬訓練が実施されました。



今回、プラットホーム会議模擬訓練に参加をしてみて、現在、災害支援鍼灸師として三重県鍼灸師会会員の大半の方が登録されていますが、万が一災害が起きた場合、どこに行けばいいのか？何をしたらいいのか？わからなくなってしまう事がほとんどだと思います。災害時に現地協働プラットホーム等が開かれていることを知らなかつたり、参加しなかつたりでは今まで学んできたせっかくの知識や技術が無駄になってしまふと感じました。災害支援鍼灸師としての知識と技術を活用出来るよう災害時の被災地ニーズを知り、マッチングさせて行く会議に出席することの重要性を知るとても良い機会となりました。また、いきなりプラットホーム会議に参加してもなかなか意見を言うことが出来ないと思いますが、各市町の社会福祉協議会などに設置されている災害ボランティアセンターに登録し顔見知りになっておくことで会議の場で意見を伝えやすくなると思いました。

（報告：伊勢・鳥羽支部 奥山敬太）

INFORMATION 2021

■令和3年度学術研修会（公益財団法人東洋療法研修試験財団生涯研修会 単位認定研修会）

研修回数	日程・会場	内容・会場
青年部企画	9月12日（日）	治療・経営意見交換会（オンライン）
第3回	9月20日（月祝）	第55回三県合同研修会（愛知県鍼灸マッサージ師会館）
第4回	9月26日（日）	療養費取り扱い研修会（オンライン）
全国大会	10月24・25日	第16回（公社）日本鍼灸師会全国大会（としま区民センター）
第5回	11月21日（日）	TOMA弁証トレーニング③（オンライン）
第6回	1月30日（日）	TOMA弁証トレーニング④（オンライン）

■令和3年度普及啓発活動予定

事業内容	日程	内容・会場
スポーツ①	10月23日～25日	第21回全国障害者スポーツ大会（東員町・津市）
普及	11月	第15回子ども応援！わくわくフェスタ 中止
スポーツ②	12月12日（日）	2021中日お伊勢さんマラソン 中止
スポーツ③	12月19日（日）	みえ松阪マラソン2021（松阪市）
スポーツ④	2月6日（日）	第16回津シティマラソン（サオリーナ）
スポーツ⑤	2月23日（日）	名張青蓮寺湖駅伝競走大会 ケア活動（名張青蓮寺湖左岸駐車場）

10月開催の全国障害者スポーツ大会（とこわか大会）は11名の会員で2会場・2競技（フライングディスク（東員）・ボーリング（津））のテーピングサポートを行います。サポート内容や、感染症対策などを県と協議しながら準備を進めています。



三重とこわか大会

第21回全国障害者スポーツ大会 ときめいて人 かがやいて未来 2021

鍼灸治療とスポーツコーチ

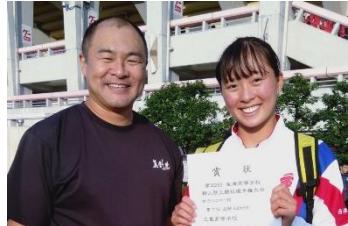
～夫婦で切磋琢磨・三重とこわか国体への選手育成～

今年は45年ぶりに三重県で国民体育大会が開催されます。成瀬鍼灸治療院では診療業務と合わせて陸上競技選手へのコーチ活動にも取り組んでおります。今秋2021とこわか国体陸上競技では三重県選手団の陸上競技コーチを拝命し微力ではありますが当院から私と家内の2名で三重国体選手の競技指導をさせていただいております。

私は陸上競技のハンマー投げを、家内は陸上競技の円盤投げを担当しています。我々がコーチを拝命した理由には、私と家内のスポーツ経験と社会人経験にあります。家内は元実業団の陸上競技円盤投選手で日本選手権5回優勝など、様々な記録保持者で、私も高校時代から様々な大会に出場し、三重県高校記録や現在もマスターズ陸上でチャレンジを続け、三重記録も保持しています。



体育学部研究生時代から陸上競技部顧問として選手育成に携わりながら陸上競技投擲種目の世界トップレベルであるドイツに出向き、トレーニングや選手育成を学びました。家内が実業団選手を引退してから日本での職を辞し夫婦でドイツに移住し2年間にわたるコーチング留学の経験もしました。帰国後は、三重中京大学の職員を経て34歳から鍼灸専門学校に入学をしました。今まで得た知識や経験に疑問等、点在しております情報が線で繋がった期間でした。



スポーツの実践と指導の経験をしたことは鍼灸治療するための大きな糧となっています。スポーツは大別して「余暇スポーツ」「健康スポーツ」「競技スポーツ」とありまして私が取り組んでおりますのは競技スポーツですが、それは目標とする結果のために試行錯誤しながら「運動パフォーマンス：フォーム」を作り上げて試合に臨むスポーツ活動です。そして日々の練習や試合の結果から、自身や選手が行った運動パフォーマンスを振り返り分析し「より良い次の動作」を求めて試行錯誤し続ける実践の継続が競技スポーツの実践の日々なのですが、そこには運動学が必然的にあります。それはスポーツだけに限らず一般生活者にとっても歩行や労働の場面における姿勢や動作の解析にも大いに役立つトレーニングとなっています。またスポーツの実践を支える栄養代謝等を主とした生理学的要素もスポーツ選手のコーチングや診療で養われる視点です。鍼灸師として日々の診療業務から得られます経験と情報は、スポーツの動作分析のためには素晴らしい勉強経験となっております。また、スポーツ指導の現場経験から鍼灸治療活動へも大きな学習が得られます。

スポーツにとどまらず、物事を為すための身体的技術能力の発揮の手順としましては、身体の各部位を「どのような順序で」「どのような力加減で」「どのような空間的位置へ」動かすか、が重要となり各種スポーツにおいてはそれぞれの身体的発育段階においても目標とする技術的心理的体力的水準が段階的に分かれます。

例えば中高生アスリートで、シンスプリントを訴え腰の反りも強い患者の話を聞いておりますと「走行フォームで足が流れるとの指摘をうける」という話をしばしば耳にします。一般的に陸上競技における教科書的な走行フォームでは「接地した靴底は骨盤の直下で離地し再び走行方向へ振り出される」のですが「腰が反っている」ために「骨盤が前傾しすぎている」状態になり「離地点が骨盤直下より後方になる」という現象が起きてしまいます。そのために「足が地面に力を加え続けている時間が増える」ために「膝から下の筋骨格に掛かる負荷が過剰になる」ため、シンスプリントや膝から下の筋肉の過剰発達、腰痛等のさまざまなスポーツ障害の発生原因にもなりやすくなる、という症例は腹筋や体幹が未発達な中学生等あるいはオーバーワークにより身体機能が低下したアスリートで多くみられるように思います。



鍼灸治療とスポーツコーチの両方に取り組んでおりますと、治療を要する状態の患者さんや各発育段階の目標に向かって頑張る選手まで、幅広く人と接し観察する機会に恵まれます。患者個々、選手個々の要求内容や水準はそれぞれであり、それぞれの要求に合わせた診療内容やコーチングを提供できる鍼灸になれるよう努力したいと思います。

(寄稿: 松阪支部 成瀬真一郎)

2020—2021年度 理事会報告

■令和2年(2020年)度 第3回理事会

【日時】令和2年2月7日（日）13:00～16:10 【会場】オンライン会議

【出席者】10名

【協議事項】

第1号議案 令和2年度事業及び予算執行状況に関する件

第2号議案 令和3年度準備（定時会員総会までのタイムスケジュール等）の件

【決議事項】

第1号議案 令和3年度事業案及び予算案に関する件

第2号議案 公益目的支出計画の実施と今後の事業計画の策定に関する件

第3号議案 その他の件

（1）規程について

（2）会員から会員メールで届いた質問について

（3）日鍼会鍼灸ネットの管理について

（4）準会員（理事ML配信済み）について

（5）あはき施術管理者研修受講者の件

■令和2年(2020年)度 第4回理事会

【日時】令和3年3月14日（日）9:00～12:00 【会場】オンライン会議

【出席者】10名

【協議事項】

第1号議案 令和2年度事業進捗確認及び報告の件

第2号議案 令和3年度準備（定時会員総会までのタイムスケジュール等）の件

【決議事項】

第1号議案 令和3年度事業案に関する件

第2号議案 令和3年度日程案に関する件

第3号議案 令和3年度予算案に関する件

第4号議案 繼続審議事項の件（1）日鍼会新賠償保険案の件

第5号議案 議案上程を含むその他の件

（1）会員メールアドレス提供の件

（2）災害発生時の各市社会福祉協議会との連携等について

（3）規程整備（旅費規程）の件

（4）蔵書資料等の活用の件

■令和3年(2021)度 第1回理事会

【日時】令和3年4月18日（日）13:00～16:00 【会場】オンライン会議

【出席者】10名

【協議事項】

第1号議案 令和3年度運営方針及び事業案並びに予算確認の件

第2号議案 令和3年度定時会員総会までのタイムスケジュール確認の件

【決議事項】

第1号議案 令和2年度事業報告及び決算の件

第2号議案 令和2年度公益目的支出計画実施報告書の件

第3号議案 令和3年度 定時会員総会の件

第4号議案 選挙管理委員選任の件

- 第5号議案 役員改選における支部での準備及び選任方法要請の件
 第6号議案 令和3年度（公社）日本鍼灸師会定時代議員総会に関する件
 第7号議案 令和3年度日本鍼灸師会役員選挙推薦の件
 第8号議案 議案上程を含むその他の件
 (1) 創立60周年記念式典開催の件
 (2) 三療協会議の件
 (3) 会館看板修理の件
 (4) 事務所パソコン購入の件

■令和3年(2021)度 第2回理事会

【日時】令和3年5月30日（日）13:00～16:00 【会場】オンライン会議

【出席者】10名

【決議事項】

- 第1号議案 代表理事選定の件
 第2号議案 業務執行理事選定の件
 第3号議案 各委員会委員長選定の件
 第4号議案 保険委員選定の件

■令和3年(2021)度 第1回臨時理事会

【日時】令和3年6月10日(木) 定款第34条の規定に基づいて※電磁的方法による開催

※「提案書」を確認し、議案に対する「同意書」をFAXまたはPDFで事務所に送信する方法

【決議事項】

- 第1号議案 新型コロナワクチン優先接種要望書提出の件



監事退任のご挨拶

四日市支部 竹田 博文

平成24年から8年間監事を務めさせていただきました。

監事の主たる職務は理事が執行する業務、予算執行、決算等に瑕疵がないかをチェックすることです。言葉は悪いですがいわば監視役です。その為、それまでの理事時代と異なり、理事会における審議・議決権はなく、就任当初少しく戸惑いがありました。未熟な監事でしたが、皆様のご協力のおかげでなんとか務め上げることができました。心から感謝申し上げます。

今後は本会の発展を一員として応援させて頂きたいと思います。

（一社）三重県鍼灸師会の益々のご発展と会員諸氏のご健勝を祈念して退任のご挨拶とさせて頂きます。

令和3年度(公財)東洋療法研修試験財団 生涯研修制度の承認について

コロナ禍で揺れた令和2年度は研修会の開催自体が危ぶまれ、生涯研修制度の開催申請を見送っていましたが、令和3年度につきましてはこれを通常通り申請し、4月26日付で承認されております。この制度は、鍼灸師が社会のニーズに応え医学の進歩に対応すべく研鑽と努力を重ね、その資質と社会的評価の向上させることを目的として設定されたものです。

具体的には、本会が主催する研修会等に参加されるとその研修時間に応じて「単位」が取得でき、年間25単位以上取得されると（公財）東洋療法研修試験財団より修了証書が交付されます。また生涯研修修了証書を8年間で5回取得された方は理事長表彰の対象となります。今年度については各種研修会や学会参加、スポーツボランティア参加で、合計40単位の取得が可能な形となっております。また学会も含めてオンラインでの開催が中心となっていますので、距離に関係なく興味のある情報に接しやすくなっている環境が出来上がりつつあります。ぜひこの機会に、新しい研修のスタイルを体験していただきたいと思います。



津支部 令和3年(2021年)2月25日入会

河合 雄一郎

出身校：鈴鹿医療科学大学（平成31年3月免許取得）

勤務先：令和鍼灸院 鈴鹿院

一 言：様々な疾患を治療できる鍼灸師



令和3年度「厚生労働大臣免許保有証」の申請・更新

公益財団法人東洋療法研修試験財団 <http://www.ahaki.or.jp/registration/guidance.html>

令和3年度の厚生労働大臣免許保有証の新規・更新申請が始まっています。

核当する先生には、お手紙を出させていただいておりますが今一度、ご確認のほどよろしくお願ひいたします。（保有証の有効期間は5年となります。）

厚生労働大臣免許証保有申請用紙は、三重県鍼灸師会のホームページからダウンロードすることができます。ホームページが見られない場合は、事務所までご連絡ください。

受付の締め切りは、令和3年8月31日までになりますが、書類の不備等により期間内に間に合わなかった事もあります。早めのお手続きをお願いします。

免許証の登録事項（氏名・本籍地等）に変更がある方は…「登録事項変更手続き」が必要です。

手続きは、（公財）東洋療法研修試験財団（TEL. 03-5811-1666）で行ってください。

登録事項変更手続きを行ってから免許保有証の申請が可能となりますので、ご注意ください。

【厚生労働大臣免許保有証】とは？

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師免許証をお持ちの方が、免許を保有していることを示すための携帯用カードです。現在、健康の保持や病気の予防・治療などのために手技療法などによる様々なサービスを提供する事業者が増えており、利用者の方が国家資格の有無を見分けづらいという声があります。

このため、厚生労働省では、国家資格を持っているか見分けることができるよう平成28年からは、国家資格を保有していることを示すため、厚生労働省が（公財）東洋療法研修試験財団に依頼して「厚生労働大臣免許保有証」を発行しています。

鍼灸院ではありませんが、他の医療機関を受診した患者より治療内容に対する資格保持者であるのか、保健所に確認の問合せがあった事例も聞いております。

訪問施術、施術所内でも施術者が胸元にでも掲示している方が、無資格者との区別、患者様の安心を得るには更に効果的だと思います。

現在会員の約6割の先生が申請済みです。申請期間は年1回ですので、この機会に申請、更新を検討して下さい。
(組織委員長・加藤はる美)



療養費取扱会員へ保険部より連絡事項

6月に保険部より連絡事項として、皆さまにお届けした内容です。今一度、確認して間違えのないように確認して申請書の提出をお願いします。

◎ 会長委任払い申請書の変更お願い

会長が交代した事により6月施術分申請書から

一見隆彦前会長 から 岡田 賢新会長に変更をお願いします。

※ 口座番号に変わりはありません。(定率会費の振込口座とは違います。お間違のないようお願いします。)

【 支払機関欄 】

銀行口座 : 百五銀行 津駅前支店（普）787600
口座名義人 (社)三重県鍼灸師会

【 委任欄 】

住 所 : 三重県津市栄町2-325 三重県鍼灸会館
氏 名 : 岡田 賢

◎ 療養費支給申請書 委任欄の署名・押印の件

4月から申請書の押印無しの運用が始まり（保医発0324第2号）、保険者によっては委任欄に患者から署名を貰えない時、印字ではなく施術者等が肉筆記入した上で押印を貰うように、とするところが出ています。

スムースな支給を受けるため、委任欄には患者側から署名を貰うことを原則として、もし貰えない時には、施術者等が肉筆で代理記入して押印を貰う対応をお願いします。

（施術者等が代理記入した場合は、摘要欄に施術者の〇〇が記入した旨とその理由を記載することになります。）

【療養費の支給基準 令和2年度版 495ページQ&A 問62】

◎ 医師の同意書、診断書の取扱い

同意書の医師の記名押印は、行政庁への申請に対する押印の廃止等に伴い、**当該医師の署名でも差し支えないこと。**（保医発0324第2号）

◎ あはき療養費の長期・頻回の施術等に関する償還払いに戻せる仕組み

令和3年7月1日より、鍼灸マッサージ療養費の長期・頻回の施術等に関する償還払い戻せる仕組みが施行となりました。（保医発0428第1号）

● 対象となる患者

初療日から2年以上施術が実施されており、かつ直近2年間のうち5ヶ月以上・月16回以上の施術が実施されている患者。

* 第4回学術研修会（9月26日（日））は、療養費等適正運用研修会となります。取扱会員は、参加をお願いします。

違った視点の意見を臨床・経営に反映させる

日時：2021年9月12日（日）10:00～11:30

場所：オンライン開催（zoom）

参加費：無料

参加方法：事前申し込みを頂いた方にIDを送ります。

三重県鍼灸師会の事務所へメール（harikyu_mie@vesta.ocn.ne.jp）

趣旨目的

日頃、鍼灸院で施術を行っていると、なかなか他の先生と治療や経営について意見交換をする機会がありません。自分はこの方法を選択しているけど、違った視点から話を聞いてみたい。というのがこの企画の始まりです。聞いてみたかった疑問や相談したかった悩みを気軽に話し合う機会として皆で意見交換しませんか？

私が学生の時に鍼灸師会の先生方に現場の話を聞かせていただいたことが鍼灸師だけでなく学生の方にも参加して頂きたいと考えています。

意見交換会のルール

皆さんが発言しやすいように、出された意見に対してネガティブな発言や論破をしようとするしない。この意見が正しい、このやり方は間違っているなど（法律違反していない限り）の批判的発言は原則禁止とします。

開催方法

集まった人数にもよりますが、グループに分けてそのグループ内で意見交換していただきます。前半後半でメンバーを入れ替えて意見交換していただこうと思います。

お題

- ① 初診での腰痛患者の来院。
 - ② 慢性的な肩こりについて
 - ③ グループ内で聞いてみたいこと
- の中から選んで意見交換して頂きます。

鍼灸を知ってもらおう！鍼灸師を目指す学生を応援しよう！

公式インスタグラムを開設しました！

昨今、インスタグラム等のSNS（ソーシャルネットワークサービス）は、日常の様々な場面で利用されることが増えました。皆さんも日常で活用されていることだと思います。

本会では、数年前からフェイスブックとLINEを使用して情報発信や情報交換、協議等を行っています。今回新しく開設したインスタグラムは、主に写真や動画の投稿やライブ配信により、リアルタイムで多くの方と情報を共有できます。

また、経費が抑えられる事から近年では各業界でも告知・宣伝など消費者とのコミュニケーションツールとして広く利用されています。

使用の目的として、

1. 研修会・普及啓発行事を告知。
2. 県民・学生の鍼灸と鍼灸師会への認知度向上。
3. 新入会員の増加。
4. 鍼灸と鍼灸院の紹介等による受療率増加。

鍼灸を知って鍼灸を学ぶことで、年間5～7%といわれる日本の鍼灸受療率の増加に繋がるよう会員の皆さんも、三重県鍼灸師会インスタグラムをフォローして本会や関係団体の情報収集の手段としてご活用ください。

（普及副委員長 堀田三華子）



今度は、後押しする人に。Good Nudge!

Nudge(ナッジ)とは「そっと後押しする」こと。怪我をしたとき、挫けそうな気持をそっと後押ししてくれた治療院の先生みたいに、「今度は、私が後押しする人になりたい！」——中和には、そんな先輩が大勢学んでいます。



Chuwa Professional Training College of Medical Care



厚生労働大臣認定・愛知県知事認定・指定 学校法人 葛谷学園
中和医療専門学校
 Chuwa Professional Training College of Medical Care
 (公社)東洋療法学校協会・(公社)全国柔道整復学校協会加盟校

文部科学大臣認定 職業実践専門課程

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科(本科)

はり、きゅう科(専科)

柔道整復科I部(昼間部)

柔道整復科II部(夜間部)

〒492-8251 愛知県稻沢市東緑町1-1-81

TEL 0587-23-5235

FAX 0587-23-5237

www.chuwa.ac.jp

Webサイトは[こちら](#)



表紙写真 「熊野大花火大会・彩色千輪菊」

300余年もの歴史を誇る熊野大花火大会。約1万発が打ちあがる日本有数の花火大会です。お盆の初精霊供養が起源といわれています。その中でもクライマックスを彩るのが「彩色千輪菊」。宝石箱をひっくり返したかのような色取り取りの大輪が夜空を彩ります。

全国各地の夏の風物詩であるお祭りや花火は「密」になるという理由で昨年から中止が続いています。人との交流が減ったり、遠方へでかけたり、新しく体験することが少なくなりました。来年こそは…。人混みの中、ビール片手に夜空を見上げ、爆音と風圧に包まれる花火大会を楽しみたいですね。



編集後記

5月の総会で大幅な人員交代があり、役員の年齢層が一気に若くなりました。聞けばなんでも答えてくれ、細かく指導して頂いた先輩方が引退されて新しい仲間が加わり、自分が中堅所となりました。思いついた物を手あたり次第提案してみるというフェーズから、会の目的や定款に沿った提案や行動が求められているのを感じます。「そろそろ大人になれよ～」と肩を叩かれるのを感じると共に、「そんなに落ち着いて畏まるなよ～」と反発する感覚もあります。まだまだ右往左往する私ですが、温かく見守って頂ければ幸いです。

今年の夏のビッグイベント、オリンピックも佳境に入りました。金メダルラッシュに沸く日本！この盛り上がりでコロナを吹っ飛ばせ！ (T)

一般社団法人三重県鍼灸師会 会報 第128号 (令和3年8月5日発行)

発行者

一般社団法人三重県鍼灸師会 会長 岡田賢

〒514-0004 三重県津市栄町二丁目325番地

電話 059-227-3345 e-mail hankyu_mie@vesta.ocn.ne.jp

発行責任者

瀧本一 (広報委員長)

表紙写真提供

Nkns

new

もぐさんの 箱きゅう

MOGUSAN'S MOXA BOX
STARTER SET



詳しくは
WEBで！



煙・ニオイのない 専用炭化もぐさ



50粒がセットで付属

- 驚きの火付きの良さを実現
- 特許出願中の独自製法

100%もぐさのみを原料に使用しているので、もぐさそのままの火付きの良さ。燃焼中も煙がでないので場所を選ばずご使用頂けます。



セット品 もぐさんの箱きゅう



箱きゅう本体、炭化もぐさ（50粒）、タオル、ピンセットなどが付属したお得なスターターセット。

別売 専用炭化もぐさ



炭化もぐさ100粒を単品でご用意しております。

程よい温感を実現する



セラミックボード
を本体底面に設置

熱源から出ているあたたかさの源「遠赤外線」を肌まで程よく伝えるセラミックボードを採用しました。

その他のポイント

温感を調節する
回転式通気口



灰の処理がスムーズ
メッッシュかご



より広い範囲へ施灸できる
箱きゅう連結機能



〈「もぐさんの箱きゅう」仕様〉

【サイズ】高さ約100mm、幅約110mm / 【重量】約300g

【温感持続時間】約20分（専用炭化もぐさ1粒を使用した場合）

【材質】箱灸本体（天然ヒノキ材）
セラミックボード（陶磁器）
メッッシュかご（ステンレス）



三重県鍼灸師会の皆様へ

東京海上日動のトータルアシストからだの保険(所得補償)

**所得補償はケガや病気で働けない期間
あなたの所得を補償する保険です。**



業務中・日常生活を問わず補償

業務中はもちろん、レジャーや海外旅行中の
ケガ・病気で仕事を休まれた場合、保険金をお支払いします。

入院はもちろん自宅療養もカバー

治療のために入院していること、または入院以外で医師の治療を
受けていることにより、全く働けない場合に保険金をお支払いします。



保険期間1年

保険金額(日額)	
所得 補 償	1日あたり5,000円 (免責日数7日) (てん補日数365日)

お支払いいただく保険料					
ご契約年齢 お支払い方法	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳
月払	2,720円	3,250円	3,770円	4,030円	4,240円
年払	31,090円	37,110円	43,040円	46,050円	48,440円

上記はご契約パターンの一例です。これ以外のパターンをご希望の場合は代理店にご照会下さい。

※ご契約年齢は、被保険者(保険の対象となる方)の保険期間開始時の満年齢をいいます。

※所得補償保険金額(日額)は、年間所得額に応じて設定ください。

「被保険者様が加入されている公的医療保険制度(国民健康保険またはそれ以外)によって保険金額の設定が異なります。」

返れい金のお支払いはありません。(2013年10月改定)

ご加入の際、医師の診査は不要です

健康状態告知書にあなたの健康状態を正しくご記入いただければOKです。

※ご記入いただいた内容によっては、ご加入をお断りしたり、弊社の提示するお引受け条件によってご加入いただくことがあります。

※ご契約後に保険のご契約内容・告知内容等について、確認のお電話をさせていただくことがあります。

「トータルアシストからだの保険(所得補償)」は傷害総合保険(所得補償条項)のペットネームです。

このチラシは傷害総合保険(所得補償)の概要についてご紹介したもので、ご契約にあたっては必ず『重要事項説明書』をよくお読み下さい。

また詳しくは『ご契約のしおり(約款)』をご用意しておりますので、必要に応じて、代理店にご請求ください。

ご不明な点等がある場合には代理店までお問い合わせ下さい。

(お問い合わせ先)

◇取扱代理店

株式会社あつこ保険事務所 代表取締役 奥井 あつ子

〒510-0085

四日市市諏訪栄町5-16-2F

Tel/Fax 059-350-2433

◇引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

担当支社 四日市支社

〒510-8515

四日市市鵜の森1-3-20 萩ビル6F

Tel 059-354-8613

2020年5月作成 20-TC00638

鍼灸師と受療者をつなぐ、新しいカタチ。

鍼灸つながる プラットフォーム™

業務を効率化し、
人件費を
削減したい！

リピート率を
上げたい！

自宅から気軽に
相談したい！

自分の症状に合った
鍼灸院を探したい！

広告を出さずに
集客したい！

価格や施術内容など
鍼灸に対する不安
を解消したい！

すべて解決します！

匿名化されたデータで
受療者と鍼灸院をマッチング



評価・施術記録など
データ蓄積

鍼灸院と受療者で
直接やり取り

アプリ連動による
双向コミュニケーション



鍼灸院向けアプリ
「鍼灸つながるカルテ」



受療者向けアプリ
「はりのマイカルテ」



オンライン
予約



チャットによる
予後確認・相談



電子カルテ共有・
自宅ケア

etc...



SEIRIN

— ISO 13485認証取得 —

0120-890-756

<https://www.seirin.jp> セイリン 検索

詳しいサービス情報・
お申し込みはこちら

<https://shinkyutsunagarukarte.seirin.jp/>



日本初の4年制
医療系大学



SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE
鈴鹿医療科学大学

医療・福祉の総合大学でスペシャリストをめざす。



保健衛生学部

- 鍼灸サイエンス学科
 鍼灸・スポーツトレーナー学専攻
 鍼灸学専攻
- 放射線技術科学科
- 医療栄養学科
- リハビリテーション学科
- 医療福祉学科

■ 千代崎キャンパス（保健衛生学部・医用工学部）

〒510-0293 三重県鈴鹿市岸岡町 1001 番地 1
TEL : 059-383-8991 FAX : 059-383-9666

保健衛生学部

- 救急救命学科※
 ※ 2022年4月 白子キャンパスに開設

医用工学部

- 臨床工学科
- 医療健康データサイエンス学科

■ 白子キャンパス（薬学部・看護学部）

〒513-8670 三重県鈴鹿市南玉垣町 3500 番地 3
TEL : 059-340-0550 FAX : 059-368-1271

薬学部

- 薬学科

看護学部

- 看護学科

大学院

- 薬学研究科 医療薬学専攻
- 医療科学研究科 医療科学専攻
 - 東京サテライト
(社会人コース)

2021年4月「鈴鹿医療科学大学附属 桜の森病院」開院（緩和ケア専門病院）



2021年4月、白子キャンパス内に「鈴鹿医療科学大学附属桜の森病院」を開院しました。医学部・歯学部を擁しない医療系大学が附属病院を有するのは全国でも僅かであり、大学附属の完全独立型緩和ケア病院の開設は全国初となります。医療・福祉のスペシャリストを養成する本学には、緩和ケアに携わる専門家が多数在籍しており、看護、薬学、福祉、心理、栄養、鍼灸、理学療法、作業療法などの多職種連携による充実したケアが実現できます。学生の実習教育の場としても活用し、最前線でチーム医療を学ぶことで、教育のレベルアップと人材育成を図ります。



特別室



食堂兼デイルーム

大会プログラム

■公益社団法人 日本鍼灸師会

70周年記念式典

■70周年記念公開講座

片山さつき参議院議員

■市民公開講座

「医師から見た鍼灸とICD-11」

■シンポジウム①

「我々の既得権の現状」

■シンポジウム②

「健康経営実践企業における

鍼灸ケアについて」

■シンポジウム③

「鍼灸院経営を考える

～フィールドによる違いとは～」

■実技供覧

「大学病院で活躍する鍼灸師の

実技と講演」

「強刺激の極み 80 番鍼の使い手」

■青年部担当シンポジウム

「鍼灸を企業せよ」

■開催方式

ハイブリッド形式（配信：青樹劇場委託）

■会場

としま区民センター

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-20-10

電話 03-6912-7900 FAX 03-6912-7922

■会場への交通アクセス

JR他各線「池袋駅」東口徒歩7分

■大会事務局

第16回公益社団法人日本鍼灸師会全国大会 事務局

〒170-0005 豊島区南大塚3-52-10 第5今井ビル4階

電話 03-3985-7501 FAX 03-3985-7526

※詳細なプログラムは、日本鍼灸新報、日鍼会ホームページ、メールマガジン、フェイスブック、ダイレクトメールなどでお知らせしてまいります。

■申込先

西鉄旅行 福岡第二支店 担当：岩佐・高木

電話 092-525-2211

メール ntc_fukuoka.2@travel.nnr.co.jp

■申込用サイト

<https://www.nishitetsutravel.jp/nics/harikyu16/>

大会へのご参加は、QRコードからお申し込みください。



第16回 公益社団法人 日本鍼灸師会 全国大会 in 東京



「変わる社会、変わらぬ鍼灸」
～いまできることをかんがえる～

同時開催：

公益社団法人 日本鍼灸師会創立70周年記念式典・祝賀会

開催日：2021（令和3）年10月24日（日）

主催 公益社団法人 日本鍼灸師会

主管 公益社団法人 日本鍼灸師会 関東信越ブロック

担当 公益社団法人 東京都鍼灸師会 支援事業者 西鉄旅行株式会社

後援 厚生労働省、経済産業省、東京都、豊島区、公益社団法人 日本医師会、

公益社団法人 東京都医師会、公益社団法人 豊島区薬剤師会、

公益社団法人 全日本鍼灸学会、公益社団法人 東洋療法学校協会、公益財團法人 東洋療法研修試験財團